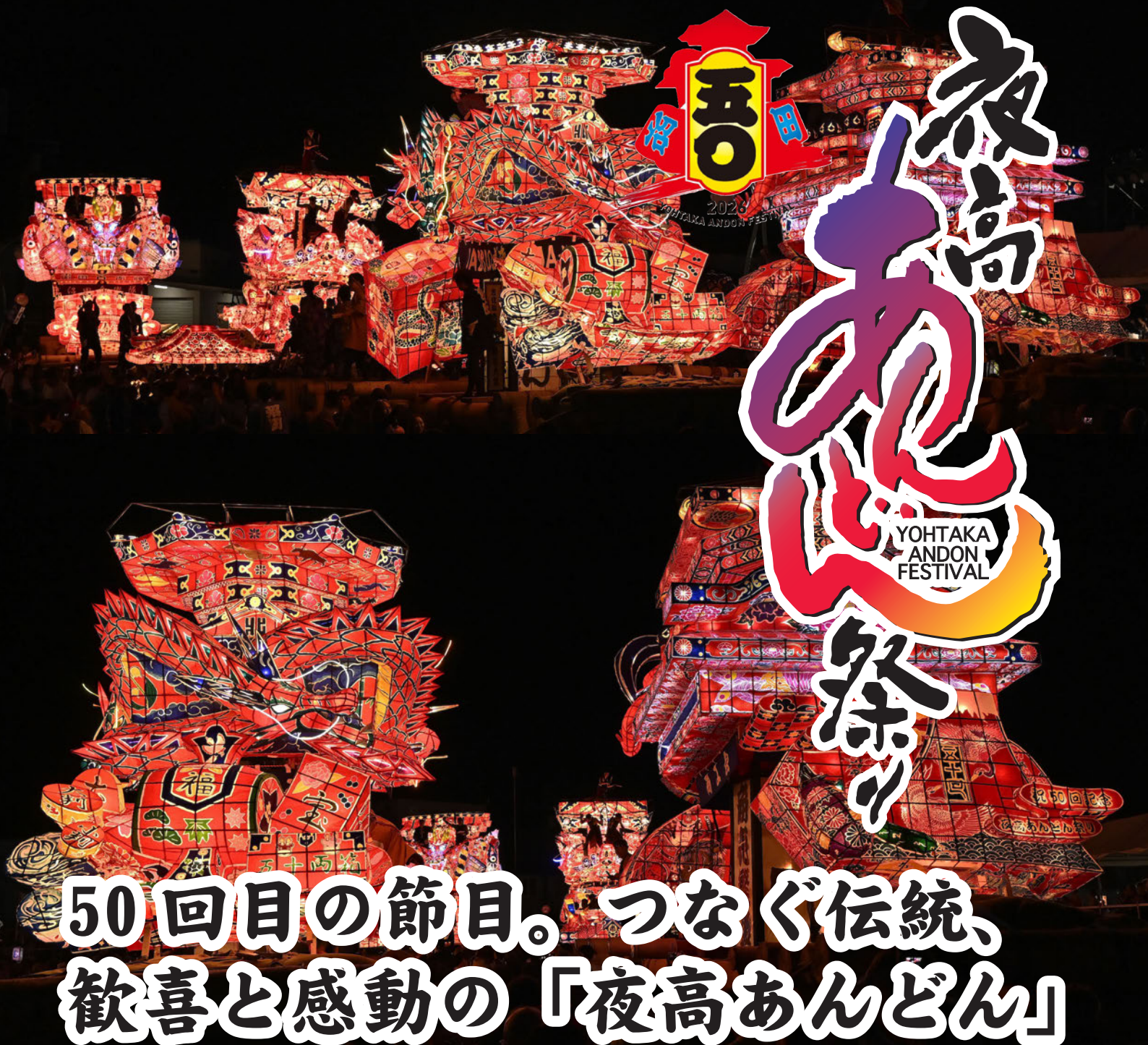




沼田町の夏の夜を彩る「第50回夜高あんどん祭り」が8月21日（金）、22日（土）開催され、節目となる50回のメモリアルイヤーを祝うかのように両日とも爽やかな快晴の中、日本中、世界中から訪れた8万8千人の来場者が熱狂の渦に包まれました。

お祭りでは50回記念にふさわしく、21日（金）は、北海道三大あんどんに数えられている「八雲山車行列」に参加いただき、22日（日）には、北海道日本ハムファイターズの「ファイターズガール」とマスコットの「ポリー」が駆けつけ、特設ステージでキラのあるダンスを披露し、来場者を大いに沸かせました。また、あんどん色塗り体験や5トンの大型あんどんを引く練行体験、各種パフォーマンスや「ふるさと特産品フェア」が催され、終日多くの家族連れらで賑わいを見せました。

日が落ちると、あんどんが点灯され、威勢の良い掛け声とともに、あんどんが町中を練り歩き、大型あんどん同士のぶつけ合いでは、激しい衝撃とその迫力に会場全体は大興奮の渦に巻き込まれました。

さらにフィナーレでは、4基の大型あんどんが駅前会場に集結し、全参加者による夜高節と「ヨイヤサ」の掛け声が会場全体に響き渡り、お祭り参加者と観客が一体となって作り上げた「第50回夜高あんどん祭り」は大成功で沼田の熱い夏を締めくくりました。



J A 北いぶきあんどん連
せいりゅうじょうほうがんかく
清龍穰豊願閣



役場あんどん連
ふしちょうそうりゅうでん
不死鳥双龍殿



商工会あんどん連
てんしょうに おうでん
天照仁王殿



沼田自衛隊あんどん連
しょうりゅうめおとごい
昇竜夫婦鯉



沼田中学校あんどん連
せいうんたいしかく
青雲大志閣



沼田小学校あんどん連
ろっかくほうおうでん
六角鳳凰殿

夜高あんどんコンクール審査結果

○大型あんどんの部

- | | |
|---------|---------------|
| 【吉住敏夫賞】 | J A 北いぶきあんどん連 |
| 【町長賞】 | 役場あんどん連 |
| 【保存会長賞】 | 商工会あんどん連 |
| 【観光協会賞】 | 自衛隊あんどん連 |
| 【観客大賞】 | J A 北いぶきあんどん連 |

○中型あんどんの部

- | | |
|---------|-------------|
| 【町長賞】 | 中学校あんどん連 |
| 【保存会長賞】 | 小学校あんどん連 |
| 【観光協会賞】 | 認定こども園あんどん連 |
| 【観客大賞】 | 中学校あんどん連 |

○特別賞

旭川北鎮太鼓、沼田夜高太鼓、夜高踊り



認定こども園あんどん連
ひしょうてんくうごしよぐるま
飛翔天空御所車

一部、夜高あんどん実行委員会提供写真を使用



旭川北鎮太鼓



夜高あんどん練行体験



恵庭富山県人会
『越中おわら風の盆』踊りの会



八雲山車行列



色塗り体験



ファイターズガール
ステージショー



夜高あんどん祭り出陣式



大道芸人によるパフォーマンス

50 回を迎えるお祭りの成功を願い前夜祭を開催！

沼田町観光協会・株式会社まちづくりぬまたが主催する夜高あんどん祭り50回記念前夜祭が8月20日（木）役場前駐車場で開催され、約500名が参加されました。

会場では大型あんどんに使用する吊りあんどんの展示や沼田夜高太鼓の演奏、毎年夜高あんどん祭りのお手伝いをいただいているテスク&祭人によるよさこいの演舞が披露されたほか、HBCラジオ「カーナビRadio午後一番！」のラジオパーソナリティ「YASU」さんが駆けつけ、会場は大盛り上がりでした。

前夜祭の最後には、夜高あんどん保存会会長である松尾孝次氏による、「ヨイヤサ」の掛け声で会場全体が一体となり、50回の節目を迎える夜高あんどん祭りの成功を願いました。



あんどんの灯が紡いだ半世紀

～沼田町夜高あんどん祭り50年のあゆみ～

昭和52年に富山県小矢部市から伝承され、今年で第50回という偉大な節目を迎えた今、あんどんの光とともに駆け抜けた半世紀の軌跡を全2回、懐かしい写真や出来事とともに振り返ります。2号に渡ってお届けする今回は、第1回～第25回開催の夜高あんどん祭りを振り返ります。

年	回数	あんどんの出来事	沼田町の出来事
昭和52年 (1977年)	第1回	・小矢部市より「夜高づくり指導交流団員」9名が来町し、あんどん作りを指導 ・9月小矢部市よりあんどん祭りの「由緒書」が贈られる ・9/9・10第1回のあんどん祭りが町民祭りの中で披露（商工会・農協青年部の2基が参加）	・6/18～12 商工振興を目的に商工関係者が小矢部市を訪問し、夜高あんどんと出会い、継承を決断 ・沼田農協30周年記念
昭和53年 (1978年)	第2回	・6月に小矢部市へ訪問しあんどんを研修 ・小矢部市より小中2基のあんどんが寄贈される ・農協と土地改良区の合同あんどん、役場あんどんが参加し合計6基	・町民会館が落成 ・町立沼田幼稚園開園 ・町立沼田自動車教習所設置
昭和54年 (1979年)	第3回	・清水より北清会11名が訪問し、夜高太鼓と太鼓笛を教える ・夜高節の伝承「奉納夜高節」が沼田神社に奉納 ・夜高太鼓同好会があんどん祭りに参加 ・第1回夜高あんどんフォトコンテスト開催	・高穂スキー場リフト整備
昭和55年 (1980年)	第4回	・夜高あんどんキャラバン隊があんどん祭りをPR	・ひばりが丘公園造成完了
昭和56年 (1981年)	第5回	・小矢部市交流視察訪問団が津沢あんどんを視察	・パークハウス白樺完成
昭和57年 (1982年)	第6回	・北清会のお世話であんどん2基を譲り受ける ・清水より「けやき」台車1台沼田へ ・幼稚園、小学校、中学校、高校が参加し8団体参加（農協青年部、商工青年、農協土地改良区、役場）	・沼田町開基88周年記念 ・「沼田のトマトジュース発売」 ・沼田郵便局完成
昭和58年 (1983年)	第7回		・沼田中学校相撲部中体連全国大会出場
昭和59年 (1984年)	第8回	・あんどん祭りの開催日が8月第4土日に変更 ・8/12小樽博覧会で夜高踊り披露	・沼田町開基90周年
昭和60年 (1985年)	第9回	・8/13札幌祭りに参加（100名） ・佐藤・地崎・株木共同企業体があんどん初参加	・特別養護老人ホーム「旭寿園」開園 ・北空知広域水道企業団用水供給開始
昭和61年 (1986年)	第10回	・夜高あんどん10周年記念事業 ・小矢部市より大型あんどんが沼田町に寄贈 ・夜高会館落成 ・北海道3大あんどん祭りになる ・沼田保育園、郵便局・道北電子・小矢部清水が合同で祭りに参加（大小12基）	・日本テレビ「愛は地球を救う」沼田会場より中継され、全道に紹介 ・恵比島駅が無人化
昭和62年 (1987年)	第11回	・深川市で開催された「ニューフロンティアフェスティバル」に役場あんどんが出場 ・お祭りの来場者が2日間で3万人	・道内最古の海牛化石発見
昭和63年 (1988年)	第12回	・祭り前日までに振った大雨による災害復旧で祭りは中止	
平成元年 (1989年)	第13回	・第1回ミスあんどんコンテスト開催 ・お祭りの来場者が2日間で5万人	・トマトジュースの名称が「北のほたる」に変更 ・東京沼田会発足

年	回数	あんどんの出来事	沼田町の出来事
平成 2 年 (1990 年)	第 14 回	・自衛隊沼田分屯地と自衛隊旭川駐屯地第 2 特科連隊の 2 基が新たに参加（大小 12 基） ・郵便局・沼田農開、広域水道企業団が合同参加 ・お祭りの来場者が 2 日間で 5 万人	・自衛隊沼田分屯地開設 ・沼田浄化センター完成
平成 3 年 (1991 年)	第 15 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 2 千人	・ほたるの里完成 ・「紫蘇の滴」、「パンプキンパンプキン」発売
平成 4 年 (1992 年)	第 16 回	・八雲山車行列に夜高太鼓が参加 ・旭川夏祭り「烈火七タまつり」に役場あんどんが参加 ・お祭りの来場者が 2 日間で 8 万人	・ほろしん温泉浴室が改築オープン ・B&G 沼田海洋センターがオープン
平成 5 年 (1993 年)	第 17 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 11 万人	・ほろしん温泉ほたる館オープン
平成 6 年 (1994 年)	第 18 回	・小矢部市清水より夜高あんどん 1 基製作してあんどんに参加 ・北海道 3 大あんどんサミット（八雲山車行列・知床斜里ねぶた・沼田夜高あんどん・小矢部夜高あんどん）が沼田で開催 ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万 5 千人	・沼田町開基 100 年記念事業実施 ・「どさんこワイド 212」沼田スペシャル放送 ・大相撲沼田場所開催 ・カナダポートハーディと姉妹都市提携を調印
平成 7 年 (1995 年)	第 19 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 13 万 5 千人（最多来場者数）	・ほたるの里オートキャンプ場オープン
平成 8 年 (1996 年)	第 20 回	・あんどん祭り 20 周年記念事業が開催（ふるさと特産品フェア・太鼓競演会・ロゴマークデザインコンペ） ・橋喜八氏がデザインしたあんどんポスターが採用 ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万人	・スノークールライスファクトリー完成 ・第 1 回紅葉まつり開催
平成 9 年 (1997 年)	第 21 回	・北海道 3 大あんどんサミットが斜里町で開催され太鼓同好会 14 名が参加 ・夜高あんどん保存会が夜高師（匠）6 名を認定 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 8 千人	・町制施行 50 周年記念式典
平成 10 年 (1998 年)	第 22 回	・北海道功労者表彰受賞 ・お祭りの来場者が 2 日間で 6 万 5 千人	・観光情報プラザがオープン ・ほたるの里陶芸館がオープン ・NHN 朝の連続テレビ小説「すずらん」ロケ実施
平成 11 年 (1999 年)	第 23 回	・お祭りの来場者が 2 日間で 8 万 5 千人	・「すずらん」放送開始 ・「SL すずらん号」運行開始 ・健康福祉総合センター「ふれあい」オープン ・第 1 回明日萌の里フォトコンテスト開催
平成 12 年 (2000 年)	第 24 回	・小矢部市から沼田小学校開基 100 周年を記念してあんどん 1 基を譲り受ける ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万人	・映画「すずらん 少女萌の物語」上映 ・明日萌観光協力会設立
平成 13 年 (2001 年)	第 25 回	・あんどん祭り 25 周年記念事業が開催される ・津沢より北清会が来町 ・お祭り広場ステージイベント開催（タカアンドトシ出演） ・お祭りの来場者が 2 日間で 9 万 5 千人	・第 4 回全国 SL サミット IN 明日萌の里が開催 ・小矢部市と友好姉妹都市提携を調印

写真で振り返る夜高あんどん祭り



▲第1回夜高あんどん祭り
(昭和52年)



▲第6回夜高あんどん祭り
(昭和57年)



▲第8回夜高あんどん祭り
(昭和59年)



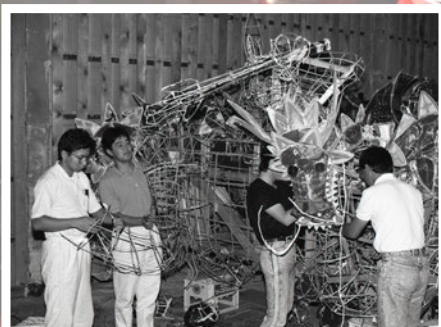
▲第10回夜高あんどん祭り
(昭和61年)



▲第13回夜高あんどん祭り
(平成元年)



▲第14回夜高あんどん祭り
(平成2年)



▲商工会あんどん制作の様子
(平成3年)



▲旭川夏祭り「烈火七夕まつり」
の様子 (平成4年)



▲第20回夜高あんどん祭り
(平成8年)



▲あんどんサミットの様子
(斜里町) (平成9年)



▲第24回夜高あんどん祭り
(平成12年)



▲第25回夜高あんどん祭り
(平成13年)